

学校だより

小川中学校

No. 33

平成28年3月16日

文責：校長 佐藤正則

49人、飛び立つ！



式歌で最後の合唱を披露する卒業生



答辞を述べる生徒会長

3月11日（金）の9時30分から、いわき市議の狩野光昭様、市教育長職務代理者の馬目順一様をはじめ20名のご来賓と多くの保護者ご親族のご臨席の下で本校の卒業証書授与式を行いました。

3月11日は、東日本大震災が発生した日と同じで、5年目を迎えた日です。そこで、卒業生入場後、大震災での犠牲者に全員で黙祷を捧げ、それから開式しました。

一人ひとりに卒業証書を手渡した後、式辞では3年生としての功績をたたえ、「志を持って社会貢献する人となってほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

在校生を代表して2年生の渋川史人君が送辞を贈り、卒業生を代表して生徒会長の草野真輝君が答辞を述べました。楽しく充実した中学校生活を振り返り、関わったすべての方々に感謝の気持ちを表すとともに、在校生へ母校をさらに発展させてほしいと、卒業生としての願いを話しました。

圧巻は卒業生の式歌です。卒業生は、合唱コンクールで、同時最優秀賞となったように、どちらの学級もよく歌います。式では女子は、涙で思うように声が出てきませんでした。その分、男子がしっかりとリードし、盛り上げ歌いきりました。



校旗を先頭にした見送りでは、式中には泣きじゃくっていた生徒たちも、晴れ晴れとした表情で学校を後にしました。

なお、卒業記念品として、体育館用の大型扇風機を2台いただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



卒業記念品

卒業生の皆勤（中学校3年間無欠席）、精勤（今年度1年間無欠席）賞は次の通りです。
 体調をはじめいろいろなことがあったであろう中での無欠席は、「無事これ名馬」のとえ通り、すばらしいことだと思っています。

皆勤賞

門馬 遼太	佐藤 真衣
大塚 胡桃	菅谷 朱音
椿 玲奈	野村 尚美
國府田泰希	木田 涼
下谷 哲聖	佐藤 雄大
佐藤 匠	松本 淳菜
松本さや香	以上13名

精勤賞

鈴木 颯斗	添田 友貴	門馬 遼太
渡邊 和秀	遠藤 圭悟	草野 拓己
加藤 萌	佐藤 真衣	大塚 胡桃
菅谷 朱音	椿 玲奈	吉田 悠華
野村 尚美	國府田泰希	木田 涼
鈴木 龍聖	芳賀 泰貴	下谷 哲聖
佐藤 雄大	佐藤 匠	大日向飛真
久野 優輔	草野 真輝	鈴木 望
佐藤 美里	松本 淳菜	松本さや香
松葉 綾		以上28名



県立高校 I・II期の合格発表

3月14日（月）に発表されました。全員合格といかなかったのは、残念でしたが、合格した生徒たちは、合格通知書を手に私を初め先生方に、合格の報告をしていました。

なお、県立のⅢ期選抜は15、16日出願、22日面接試験、23日発表となっています。

入試こぼれ話

以前は、I・II期選抜合格発表は、受験高校に先生方が直接行って、合格者名簿をもらい、合否の確認をしていました。そのため、合格発表時には、各高校近辺が大変混雑し、遠い高校に行った先生方はなかなか学校に戻って来られず、合格報告に来た生徒たちを待たせることもしばしばでした。

しかし、3年前から、合格者名簿は、中学校で事前に申請すれば、高校から電子メールで中学校に送ってもらえるようになり、先生方も出かけることなく合否を確認でき、学校に来る生徒たちに対応できるようになっています。

無遅刻連続記録、3月16日現在

230日

今年度終了まであと4日、最後までいけるか？



3月14日からは、1、2年生だけの生活です。

朝のあいさつも、1、2年の週番委員と次年度生徒会本部役員候補だけで、雨模様の中、登校する生徒に声をかけていました。

特に、生徒会本部役員候補の生徒たちは、今年度作った記録を引き継ごうと、自覚的に活動しています。

★市中学校美術展 特選★

3年	佐野主馬	吉田悠華
	芳賀泰貴	
2年	志賀明優	佐藤真里奈
	井戸川都	松本瑞希
1年	田久 愛	穂積 碧
	鈴木祐衣	沼沢のどか

★市中学校書道展 特選★

3年	椿 玲奈	吉田悠華
	鈴木 望	中崎千笑
2年	大平莉子	小林桃香
	箱崎勝哉	佐藤真里奈
	井戸川都	小林梨々香
	熊谷美々杏	
1年	黒宮 渚	星 宥妃
	吉田光里	鈴木楓子
	相樂ゆみか	